

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

業界のリーディングカンパニーとして安心・安全な製品およびサービスを提供し、食を通じて社会発展に貢献する

食器洗浄機・回転釜シ
20%

② 中長期の経営戦略

1. 一括設備販売強化

学校給食センターの施工情報把握により提案型営業を展開。設計段階から関与し物件獲得率を向上

2. 製商品入替促進強化

顧客納品履歴の一元管理により、企業社員食堂は5年経過、学校は10～15年経過取引先へピンポイント営業

3. 修理保守による営業情報収集

年間保守サービス提案で顧客信頼構築と同時に、適切な営業提案時期を見極める

③ 対処すべき課題

① 研究開発強化

- ・労働力不足対応の無人化・少人数化対応製商品開発
- ・研究開発人員増強と試作機評価体制強化

② ブランド力・品質向上

- ・学校市場での過去75年のブランド活かし民間市場へ横展開
- ・ISO9001取得で品質管理体制徹底、安定稼働を第一品質に

③ 収益安定化と構造転換

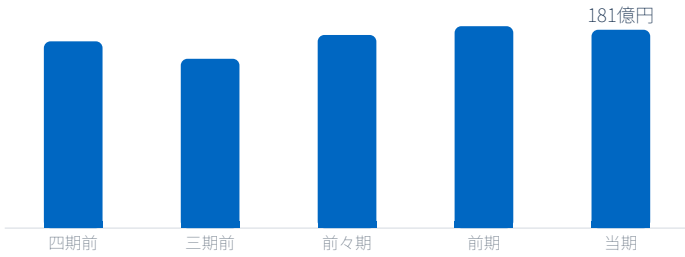
- ・7～9月の売上集中を緩和し四半期単位の利益確保を目指す
- ・内部統制強化とESG対応で企業価値向上

面接で使えるポイント

- ・学校給食分野で国内生産台数シェア20%を占める主力製品の開発・製造に携わる機会
- ・労働人口減少への対応で無人化・省人化機器開発など社会課題解決に直結した仕事
- ・全国の学校・病院・企業の食を支える施設に関わり、過去75年のブランド強化に貢献可能

証券コード 2961

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

要するに
1947年設立の業務用厨房機器メーカー

主力事業・セグメント

- ・金属製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続20.0年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

54点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 41.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収

564万円

金属製品内 66位/86社

平均年齢

45.0歳

金属製品内 21位/86社

平均勤続

20.0年

金属製品内 11位/86社

女性管理職

2.6%

金属製品内 39位/65社

男性育休

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 日本調理機(株)【2961】：決算情報

